

平成30年度 第1回 日本NP学会 総会

日 時 平成30年11月24日(土) 12:00 ~ 12:20

場 所 東北文化学園大学 大講義室

進 行 事務局長(日本NP学会)

— 次 第 —

1. 理事長 挨拶

2. 議 事 (議長 草間理事長)

(1) 日本NP学会 任期満了に伴う次期理事・監事選出について (資料1)

清末局長

(2) 平成29年度日本NP学会事業報告及び決算等について (資料2)

村嶋副理事長

(3) 平成31年度 日本NP学会事務局業者委託について (資料3)

清末局長

(4) 日本NP学会学会誌編集投稿規程等について (資料4)

栗田理事

(5) 新理事長・副理事長紹介 指名理事承認

草間理事長・新理事長

3. 報 告

(1) ブロック活動について (資料5)

各ブロック長

4. その他

(1) 2019年度日本NP学会学術集会について

東京医療保健大学・岩本先生

資料1: 日本NP学会 次期理事推薦名簿

資料2-1: 平成29年度日本NP学会事業報告・決算(案)

資料2-2: 平成29年度会計報告書

資料3 : 日本NP学会事務委託 (附)毎日学術フォーラムパンフレット

資料4 : 日本NP学会誌投稿規定の一部変更(案)

資料5-1: 日本NP学会ブロック活動報告 中部・関西ブロック

資料5-2: 日本NP学会ブロック活動報告 中国・四国・九州ブロック

別添1 : 日本NP学会役員名簿

日本NP学会理事・監事推薦者名簿(任期:2018年11月24日～2021年総会終結時まで)

2018.11.23

ブロック	役職	氏名	所属	備考
北海道・東北ブロック (理事 4名)	理事	塚本 容子	北海道医療大学	教員/前理事
	理事	渡辺 美和	中垣内科小児科医院	修了生/前理事
	理事	渡邊 隆夫	東北文化学園大学	教員/前理事
	理事	石川 ちさと	公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院	修了生/前理事
関東ブロック (理事 6名・監事 1名)	理事	忠 雅之	国立病院機構東京医療センター	修了生/前監事
	理事	本間 由希	国立病院機構埼玉病院	修了生/新任
	理事	岩本 郁子	東京医療保健大学東が丘・立川看護学部	教員/前理事
	理事	福永 ヒトミ	日本医科大学武蔵小杉病院	修了生/前理事
	理事	五十嵐 真里	国際医療福祉大学大学院	修了生・教員/新任
	理事	栗田 康生	国際医療福祉大学大学院	教員/前理事
	監事	田中 留伊	東京医療保健大学東が丘・立川看護学部	教員/新任 (保留中・非会員)
中部・関西ブロック (理事 5名・監事 1名)	理事	阿部 恵子	愛知医科大学看護学部クリティカルケア看護学教授 (平成31年度から名称が「臨床実践看護学」に変更)	教員/新任
	理事	森 一直	愛知医科大学病院診療看護師 愛知医科大学非常勤講師	修了生/新任
	理事	酒井 博崇	藤田医科大学医療科学部臨床看護研修センター講師 診療看護師	修了生・教員/前理事
	理事	山口 壽美枝	国立病院機構大阪医療センター診療部チーム医療推進室 診療看護師	修了生/新任
	理事	伏見 直記	市立川西病院内科診療看護師	修了生/新任
	監事	渡邊 孝	藤田医科大学医学部心臓血管外科客員教授	教員/前監事
中国・四国・九州ブロック (理事 4名・監事 1名)	理事	本田 和也	長崎県上五島病院	修了生/新任
	理事	塩月 成則	佐伯中央病院	修了生/新任
	理事	廣瀬 福美	介護老人保健施設 鶴見の太陽	修了生/前理事
	理事	甲斐 博美	大分県立看護科学大学	教員/新任
	監事	村嶋 幸代	大分県立看護科学大学	教員/前副理事長

平成 29 年度日本 NP 学会事業報告

1 役員及び会員の状況

理事長	1名
副理事	2名
理事	16名
監事	3名
会員	329名、(平成30年3月31日現在)

会員種別	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	増減
正会員(個人)	178人	231人	329人	98人
学生会員(個人)	31人	41人	56人	15人
賛助会員(個人)	—	1人	1人	0人
賛助会員(団体)	1団体	1団体	0団体	△1団体
名誉会員	—	—	—	—
合計	209人・1団体	273人・1団体	386人	64人

2 会議等

1) 第1回日本NP学会理事会(メール稟議)

日時：平成29年7月19日(水)

- (1) 平成28年度事業報告・決算
- (2) 平成28年度会計監査報告
- (3) 平成29年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- (4) 日本NP学会会則

3) 第2回日本NP学会理事会

日時：平成29年11月24日(金) 17:00～18:30

場所：国際医療福祉大学成田キャンパス看護学部EA棟6階A611

小講義室4

- (1) ブロック活動について
- (2) 学術誌投稿規程の一部改正等について
- (3) 日本NP学会第5回学術集会開催地について
- (4) 診療看護師(NP)のマッチングサイトについて
- (5) 平成28年度日本NP学会事業報告及び決算等について
- (6) 日本NP学会誌編集委員会費用の取り扱いについて
- (7) 第3回東北NP研究会実践報告について
- (8) 日本NP学会第3回学術集会について

4) 第1回日本NP学会総会

日時：平成29年11月25日(土) 11:20～12:00

場所：国際医療福祉大学 成田キャンパス看護学部 EA棟2階
特大講義室

- (1) 平成28年度日本NP学会事業報告及び決算等について
- (2) ブロック活動について
- (3) 学術誌投稿規程について
- (4) 日本NP学会第4回学術集会について

3 学術集会の開催

1) 第3回学術集会

平成29年11月25日(土) 国際医療福祉大学(千葉県)

参加者数 400名以上

栗田康生大会長 学術集会テーマ：「医療をつなぐ診療看護師(NP)」

- (1) 理事長講演 「診療看護師の今後の展望」
草間朋子(東京医療保健大学 副学長)
- (2) 会長講演 「診療看護師(NP)に求められる「タイムリー」な対応とは？」
栗田康生(日本NP学会第3回学術集会大会長)
- (3) パネルディスカッション
テーマ：我が国に必要な診療看護師(NP)とは
PD1-1 日本の現状にあったNPのあり方
志賀 隆 国際医療福祉大学三田病院 救急科 准教授
PD1-2 在宅分野で必要とされるNP
島田珠美 川崎大師訪問看護ステーション統括所長
療養通所介護まこと管理者 診療看護師
PD1-3 当院におけるNPの役割
金井 誠 済生会横浜市東部病院 診療特定看護師
集中ケア認定看護師 看護師特定行為研修室
- (4) 教育講演
 - ① 「ベッドサイドエコーで素早く診断！」
船曳知弘(済生会横浜市東部病院 救急科部長)
 - ② 「ジェネラリスト必見 NPのための問診のフレームワーク」
森川暢(東京城東病院 総合内科チーフ)
 - ③ 「救急医療に必要な画像診断：NPとして知っておくべきこと」
松本純一(聖マリアンナ医科大学 救急医学講師)

(5) ランチョンセミナー4件

- ①「異常所見を知ろう！腹部身体診察のシミュレーショントレーニング」
天野隆弘（国際医療福祉大学 副学長 医学部教授）
荒井孝子（静岡県立大学看護学部 副学部長 教授）
- ②「NP が実践する創傷管理」
上野澄恵（茨城県中央病院・茨城県地域がんセンター診療看護師
老年看護専門看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師）
山下 愛（関西労災病院 診療看護師）
- ③「診療看護師がより安全にPICCを扱うために」
松橋詩織（JCHO 東京高輪病院 循環器内科 診療看護師）
- ④「心臓植え込みデバイス患者をトータルにケアする NP を目指して」
前田明子（杏林大学医学部付属病院循環器内科不整脈センター
デバイス専任看護師）

(5) ハンズオンセミナー3件

- ①「NP として実践する局所陰圧閉鎖療法」
細川明美／大槻憲次（スミス・アンド・ネフュー株式会社）
- ②「ベッドサイドエコーで素早く診断」
船曳知弘（済生会横浜市東部病院 救急科部長）
- ③「CHDF 出会いと別れ」
池崎弘之（かわぐち心臓呼吸器病院 副院長 集中治療部長）

(6) 研究発表（一般口述・ポスター）の発表が行われた

2) 第4回学術集会

渡邊隆夫大会長 塚本容子副大会長 津田丈秀副大会長

主幹： 東北文化学園大学

日時： 平成30年11月23日（金）、24日（土）

会場： 東北文化学園大学キャンパス

3) 第5回学術集会

岩本 郁子大会長

主幹： 東京医療保健大学

日時： 2019年

4 「日本 NP 学会誌」の発刊

1) 創刊号の発行

平成 29 年 3 月、12 月

2) 平成 28～30 年度編集委員

(委員長) 栗田康生 国際医療福祉大学大学院

(委員) 岩本郁子 東京医療保健大学大学院

高田美由紀 JCHO 千葉病院

井手上龍児 東京城東病院

5 ブロック活動

1) 北海道・東北ブロック

①第 3 回 東北 NP 研究会 13:00～15:50

日時:平成 29 年 5 月 13 日(土)

場所:東北文化学園大学

テーマ:”地域”を支える診療看護師(NP)を目指して

教育講演:「日本における NP の教育と実勢の来し方、課題、未来」

草間 朋子 (日本 NP 学会 理事長)

第 6 回 東北 NP 勉強会 10:30～11:50

テーマ:NP が病院外で働く ～Care から Cure へ～

石川 奈津江 (中嶋病院 診療看護師)

②日本 NP 学会北海道 NP 研究会 第 1 回総会・研修会

日時:平成 29 年 10 月 7 日(土) 14:00～17:30

場所:アスティ 45 12F 北海道医療大学サテライトキャンパス

記念講演:「NP によるケア実践のアウトカム評価」

塚本 容子 (北海道医療大学看護福祉学研究科臨床看護学 教授)

2) 関東ブロック

①日本 NP 学会 関東ブロック診療看護師(NP)研究会

日時:平成 29 年 8 月 26 日(土) 13:00～17:00

場所:東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス

テーマ:「チーム医療における診療看護師(NP)の展望」

招待講演:「100 年先の未来を作る今日の NP」

エクランド源 稚子 (米国新生児 NP)

3) 中部・関西ブロック

①愛知医科大学 大学院看護学研究科セミナー

日時:平成 29 年 7 月 1 日(土) 13:30～17:00

場所:ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)

テーマ：「特定行為研修と医療体制のなかでの看護業務拡大」
シンポジウム：「業務拡大に伴うジレンマと今後の展望」

②日本 NP 学会中部関西診療看護師(NP)研究会 第 1 回学術集会・総会

日時：平成 29 年 8 月 5 日(土) 14:00~17:30

場所：名古屋医療センター附属看護助産学校合同教室

テーマ：「診療看護師の活動の成果と今後の課題」

③NP アドバンスセミナー

日時：平成 30 年 3 月 17 日(土) 13:30~16:30

場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）

テーマ：「救急診療におけるクリニカルパール

～ER の疑問・難問にお答えします～」

講師：岩田 充永（藤田保健衛生大学救急総合内科 教授）

4) 中国・四国・九州・沖縄ブロック

①第 2 回 九州診療看護師(NP)研究会 学術集会・総会

日時：平成 30 年 3 月 3 日(土) 13:00~18:00

場所：九州医療センター 3 階講堂

テーマ：「今、診療看護師に求められるもの」

特別講演：「診療看護師に期待すること」

山西 文子（東京医療保健大学 大学院副学長）

6 日本 NP 学会ホームページの開設

1) 情報サイト：

- ①学会概要
- ②学術集会
- ③学会誌（インターネットジャーナル）
- ④ブロック活動
- ⑤入会申込
- ⑥お知らせ・お問い合わせ 他
- ⑦会員名簿

2) バナー広告システム導入

平成29年度 日本NP学会 決算見込書

資料2-1

平成29年4月1日～平成30年3月31日

歳入の部

(単位:円)

収入科目	本年度 予算額	決算額	差引 増減	備 考
会 費	1,400,000	2,857,000	△ 1,457,000	個人会員 5,000円×378名 1,890,000円 *1
				8,000円×1名 8,000円 *2
				学生会員 3,000円×59名 177,000円
				賛助会員 個人 1,000円×1口 1,000円
				前年度会費不足分 1,000円×1名 1,000円
				平成30年度分 個人会員 5,000円×150名 750,000円 *3
				平成30年度分 学生会員 3,000円×10名 30,000円
寄付金	0	299,649	△ 299,649	第3回学術集会 299,649円
学術集会準備金戻り	300,000	300,000	0	H29年度分 300,000円
諸 収 入	888	25	863	銀行利息 25円
小計(A)	1,700,888	3,456,674	△ 1,755,786	
繰越金	2,828,112	2,828,112	0	
合計(B)	4,529,000	6,284,786	△ 1,755,786	

歳出の部

(単位:円)

支出 細科目	本年度 予算額	決算額	差引 増減	備 考	
管理費	会議費	0	0	0	0円
	報酬	12,000	12,000	0	入会受付(学術集会会場にて) 6,000円×2名 12,000円
	旅費	0	0	0	0円
	印刷製本費	80,000	63,720	16,280	封筒印刷代 角2×1000枚 長3×1000枚 63,720円
	支払手数料	10,000	3,816	6,184	印刷製本、消耗品等
	郵送料	55,000	63,606	△ 8,606	切手購入等
	広報費	50,000	0	50,000	
	事務用消耗品費	20,000	13,387	6,613	ファイル、ゴム印等
	HP制作・管理費	418,000	369,360	48,640	ホームページデザイン変更料(学会誌) 27,000円 ホームページデザイン変更料(ブロック活動・会員名簿) 324,000円 サーバー、ドメイン使用料 18,360円
	公租公課	1,000	3	997	利子源泉税 23円
事業費	次年度学術集会 準備助成金	300,000	300,000	0	H30年度 学術集会準備金 300,000円 会議費・消耗品・振込手数料・郵送料等
	学会誌	675,000	575,276	99,724	インターネットジャーナル組版代Vol.1-1 279,504円 インターネットジャーナル組版代Vol.1-2 46,872円 編集委員旅費 45,111円 郵送料 5,166円 事務用品(プリンター、スキャナー、インク、用紙等) 198,623円
	予備費	2,908,000	2,856	2,905,144	会費返納 3,000円のうち、144円は支払手数料とする *2'
小計(C)	4,529,000	1,404,024	3,124,976		
繰越金(D)	0	4,880,762	△ 4,880,762	次期繰越金	
合計(E) (次期繰越を含む)	4,529,000	6,284,786	△ 1,755,786		

*1) 平成29年度年会費には一部過年度分を含む

*2) 2') 年会費を間違えて8,000円納入したため、過多納入分3,000円は返却

*3) 本年度より、年度末に翌年度の会費納入案内を行う。よって、3月末に平成30年度分として入金があった年会費を前受金として
決算収入に計上

平成29年度 会費収入 2,077,000円
平成30年度 会費収入 (3月末現在) 780,000円

<単年度収支> 3,456,674 - 1,404,024 = 2,052,650 収支差額=A-C
<次年度繰越額> 6,284,786 - 1,404,024 = 4,880,762 D=B-C

監査報告書

日本NP学会 平成29年度会計および理事の職務の執行の監査について、次のように報告します。

1. 監査の方法および内容

監事間の協議により、監査方法を定めた上で監査を実施しました。

具体的には、理事会およびその他の重要な会議に出席し、議事録の点検を行い、当学会の理事および事務局から職務の執行状況について説明を受け、また、説明を求めました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告および会計報告とその付属明細書は、会則に従い、当学会の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の執行に関し、不正の行為または会則に違反する重大な事実はありません。

平成30年6月2日

日本NP学会

監事 野川 道子



監事 忠 雅之

監査報告書

日本NP学会 平成29年度会計および理事の職務の執行の監査について、次のように報告します。

1. 監査の方法および内容

監事間の協議により、監査方法を定めた上で監査を実施しました。

具体的には、理事会およびその他の重要な会議に出席し、議事録の点検を行い、当学会の理事および事務局から職務の執行状況について説明を受け、また、説明を求めました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告および会計報告とその付属明細書は、会則に従い、当学会の状況を正しく表示しています。

(2) 理事の職務の執行に関し、不正の行為または会則に違反する重大な事実はありません。

平成30年 8月20日

日本NP学会

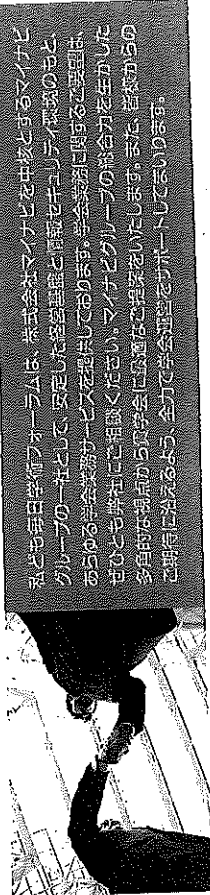
監事 渡邊 孝



株式会社 毎日学術フォーラムは、

マイナビグループの一社として皆様からのご信頼にお応えし、

確かなサービスを提供してまいります。



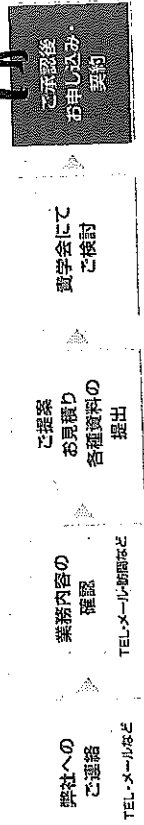
毎日学術フォーラムは、株式会社マイナビを中心とするマイナビグループの一社として、安定した経営基盤と確かなセキュリティ体制のもと、あらゆる教育サービスを提供しております。学費奨励に関する要望は、ぜひとも弊社にご相談ください。マイナビグループの組合力を生かした、多角的な視点から貴学会に最適なご提案をいたします。また、貴会からのご期待に応えるよう、全力で学費奨励をサポートしてまいります。

まずは弊社迄ご連絡ください。

貴学会のご要望に的確にお応えいたします。

< 会員登録 / 会員WEBシステム構築 / 庶務業務 / アンケート・学術調査業務 / 会計業務 / 会議販売・編集 / 大会・イベント運営業務 / 学会に関するご相談 >

業務委託までの流れ



ご連絡先

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9階

TEL.03-6267-4550 FAX.03-6267-4555

E-mail: maf-daihyo@mynavi.jp

<http://maf.mynavi.jp>

個人情報保護方針

当社は、学費運営や行務及び会報誌等庶務業務等を遂行する中で貴会から個人情報の提供保持、正確性の確保、各種リスクからの保護に全社をあげて取り組みます。当社は委託元より取寄せた個人情報を適切に取扱い、その保護については最優先の経営課題であること強く認識し、下記の各項を策定します。

1. 当社で利用する個人情報は事前に定めた目的の範囲内で、取得、利用及び提供を行い、お望みの指示による場合や業務委託する場合、その他の正当な理由がある場合を除き、第三者への提供または開示はいたしません。また、目的外利用を行わないための措置を講じ運用を徹底します。
2. 当社が保有する個人情報については、漏えい、滅失又は毀損等のリスクについて適切に防止及び是正をタイムリーに実施いたします。また、目的外利用等のコンプライアンス違反を防止するため従業員に対し継続的な教育を実施してまいります。
3. 個人情報保護法及びJISQ1500に準拠した個人情報に関する管理規程を定め、その定めを指針として運用いたします。
4. 本人及び委託先等関連する外部関係者からの個人情報に関する苦情及び相談については、対応窓口を設置し、適切且つ迅速な対応が可能なよう体制を整備いたします。
5. 本方針を頂点として策定する外部関係者及び取引先等の担当主体等、当社が従来の用に供する全ての個人情報の取扱いに準じても運用いたします。
6. 本方針の理念は、当社の社員、アルバイトおよび換用記録簿及び取引先等の担当主体等、当社が従来の用に供する全ての個人情報の取扱いに準じても運用いたします。



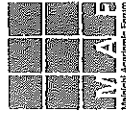
108816551(05)

● 個人情報の利用目的について
 会員登録、年会費の徴収に伴う署名印字、伝票の印刷・発送サービス等のサービスを提供するために委託された個人情報を取り扱います。

● 個人情報に関するお問合せ先
 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日学術フォーラム パレスサイドビル9階
 TEL 03-6267-4550 FAX 03-6267-4555
 maf-daihyo@mynavi.jp

2007年08月01日制定
 2016年04月14日改定
 株式会社毎日学術フォーラム 社長 出戸 英一郎

<http://maf.mynavi.jp>



株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9階
 TEL.03-6267-4550 FAX.03-6267-4555 E-mail: maf-daihyo@mynavi.jp

日本NP学会誌投稿規程

日本NP学会誌は、日本NP学会の機関誌であり、研究、学術的な活動を通してNPの専門性を追究し、日本の医療に寄与することを目的とし発刊するものである。

1. 投稿者の資格

著者ならびに共著者は、原則として本学会会員とする。なお、例外を認める場合は編集委員会で決定する。

2. 投稿原稿の種類

投稿原稿の種類を表に示す。総説、原著、研究報告、短報、症例報告、資料・その他である。

論文の種類	内容	文字数 (本文+図表)	要旨
総説	特定の主題について多数の文献・情報をもとにその内容をまとめ、包括的かつ多角的に説いた論文	16,000字以内	和文 600字以内 英文 250 words 以内
原著	科学的研究手法に基づくものであり、新たな知見を提供する論文	16,000字以内	和文 600字以内 英文 250 words 以内
研究報告	内容・論文形式において「原著論文」には及ばないが、研究としての意義があり発表する価値がある論文	16,000字以内	和文 600字以内 英文 250 words 以内
症例報告	単独症例あるいは複数の症例経過に考察を加えた報告	6,400字以内	和文 600字以内 英文 250 words 以内
短報	原著あるいは症例報告に準ずるが、簡略内容で報告可能な論文	3,200字以内	和文 300字以内 英文 150 words 以内
資料・その他	上記のいずれにも相当しないが、公表する価値があるもの	10,000字以内	必要時 和文 600字以内 英文 250 words 以内

3. 二重投稿の禁止

総説以外の投稿原稿の内容は、他の出版物等(国の内外を問わず)に一部でも既に投稿されていないものに限る。また、本誌投稿中に他誌への投稿をしてはならない。

4. 倫理的配慮

- 1) ヒトおよび動物が対象である研究は、倫理的配慮について本文中に明記する。
- 2) 主となる研究者が所属する施設に研究倫理審査委員会が設置されている場合にはその承認を得て実施された研究・調査であり、研究倫理審査委員会名、承認番号を投稿原稿中に明記する。この場合の倫理的配慮の内容は、簡潔に明記する。

5. 利益相反

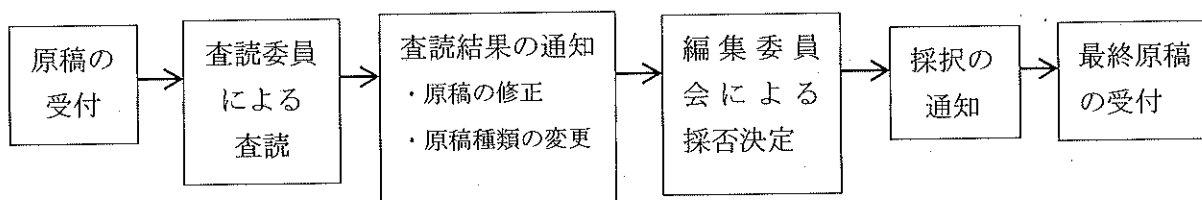
- 1) 論文の末尾に「利益相反」について明記し、当該研究の遂行、論文作成における利益相反の有無を明記する。
- 2) 特定の団体等から利益相反となるような資金等の支援を受けた場合は、「利益関係あり」と明記し、さらにその内容を欄外に明記する。
- 3) 利益相反がない場合は、「本研究遂行において利益相反は存在しない」と明記する。

6. 投稿手続き

- 1) 電子投稿ガイドに従い、投稿者情報、論文情報（本文においては氏名、所属、謝辞ほか投稿者を特定できるような事項は取り外しておく）を電子投稿システム画面上に入力する。
- 2) 投稿時には学会ホームページに示されている「執筆要項」に基づき論文を作成し、「投稿論文チェックリスト」をダウンロードし、原稿の点検確認を行い、PDFファイルに変換し、アップロードする。

7. 投稿原稿の受付および採否

- 1) 上記6の手続きを行った日を受付日とする。編集委員会から受付日と受付番号を投稿者に通知する。
- 2) 原稿の投稿から最終原稿の送付までは以下の手順で行う。
- 3) 最終原稿は、著者等の個人情報、所属機関、倫理委員会名称(承認番号)、謝辞、利益相反等を明記した本文(Word)と図表のファイル(Word Excel PP PDF等)、「著作権譲渡同意書」(PDF)を電子投稿システム画面上に入力する。
- 4) 投稿された原稿は理由の如何を問わず返却しない。



8. 著者校正

査読を経て採択された原稿の著者校正は、原則として1回とする。校正の際の大幅な加筆は原則として認めない。

9. 著作権

投稿された論文に関する著作権は、本学会に帰属する。帰属の時期は原則として最終原稿の受付時点とする。提示されている著作権譲渡同意書は、自筆で署名したものを、PDFファイルにし、最終原稿とともに上記「日本NP学会事務局学会誌編集担当」へメール添付で送付する。他者の著作権に帰属する資料を引用するときは、著者がその許可申請手続きを行う。

10. 著者が負担すべき費用

1) 掲載料は原則として無料とする。

11. その他

1) その他の必要な事項については、編集委員会で決定し理事会で報告する。

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附則

1) 平成30年〇月〇日 一部改正実施する。

東北・北海道ブロック活動報告 北海道 NP 研究会活動概要

1. 発足日 2017年10月7日(土)
 2. 会員数 20人 (2018年11月6日現在)
 3. 活動内容

活動日時・場所	活動	参加人数 (人)	内容
2017年 10月7日(土) @札幌	第1回 総会	25	規約承認・役員選出 平成29年度 事業計画(案)承認、平成29年度 活動予算(案)承認
	第1回 研修会	28	目的：これからのNP活動の在り方を考えるための教育講演、および情報交換の場を提供する 記念講演 「NursePractitionerによる実践のアウトカム評価」 北海道医療大学看護福祉学研究科 塚本 容子 教授 NP活動報告 1) 演者 三重県立一志病院 西田 安紀子 2) 演者 いたうまもる診療所 山本 典孝 3) 演者 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 今井 崇 ワールドカフェ方式グループディスカッション
2018年 1月27日(土) @札幌	第2回 研修会	7	目的：困難事例の経験を共有し、アセスメントやケアに関する意見交換を行う事例検討 40代女性、COPD ～どうしたらいい？禁煙治療後の禁煙継続の支援～ 事例提供者 うらかわエマオ診療所 プライマリケアNP 野島弘基 目的：高齢者の薬剤リスクのアセスメントツールの紹介 情報提供 高齢者における薬剤の潜在的不適切使用について 口演：北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科 講師 石角鈴華
2018年 6月16日(土) @札幌	第2回 総会	16	規約改正承認・役員選出 平成29年度活動報告、平成29年度会計報告 平成30年度 事業計画(案)承認、平成30年度 活動予算(案)承認
	第3回 研修会	22	目的：便秘、不眠の診断アルゴリズムを作成し、臨床の症状マネジメントに活用する 1. 事例提示：便秘 2. 事例提示：不眠 3. アルゴリズムの検討・グループワーク
2018年 8月25日(金) ～26日(土) @喜茂別町	地域医療 見学研修	8	目的：喜茂別町における地域医療のシステムとその実践活動を見学し、小規模自治体における地域医療の課題に対する理解を深める 研修場所 北海道虻田郡喜茂別町(人口2400人) 1. 施設見学 1) 喜茂別町健康増進センター 2) 喜茂別町立クリニック 3) 特別養護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷 4) 喜茂別町ふれあい福祉センター 2. 講話 喜茂別町菅原町長、坂本保健師(喜茂別町役場 健康推進課係長) 3. 意見交換会 喜茂別町立クリニック院長 藤原昌平医師を囲んで
2018年12月～ (予定) @むかわ町	胆振東部地震 被災地 健康支援 ボランティア		目的：プロフェッショナル職能集団として、被災地(被災者)の社会貢献活動を行う 北海道胆振東部地震の被災地である北海道勇払郡むかわ町の被災地ボランティアとして、仮設住宅の町民を中心に定期的な訪問ケアを行う

平成30年度中部関西ブロック活動報告

1. ブロック理事

ブロック長 酒井博崇(藤田医科大学)

小松徹(愛知医科大学) 福本由美子(藤田医科大学) 黒澤昌洋(愛知医科大学)

2. 中部関西診療看護師(NP)研究会

1. 役員及び会員の状況

会長 1名

副会長 1名

幹事 11名

監事 1名

会員 101名(平成30年9月1日現在)

会員種別	平成29年度末	平成30年9月	増減
正会員(個人)	60人	80人	20人
学生会員(個人)	25人	21人	-4人
賛助会員(個人)	—	—	—
賛助会員(団体)	—	—	—
合計	85人	101人	+16人

2. 会議等

1) 第1回役員会議

日時:平成29年8月5日(土) 12:00~13:00

場所:名古屋医療センター附属看護助産学校会議室

2) 第1回総会

日時:平成29年8月5日(土) 17:05~17:30

場所:名古屋医療センター附属看護助産学校合同教室

3) 第2回役員会議

日時:平成30年3月17日(土) 16:30~17:30

場所:ウインクあいち1207会議室

3. 学術集会の開催

1) 第1回学術集会 テーマ:診療看護師の活動の成果と今後の課題

大会長:酒井博崇(藤田保健衛生大学病院 診療看護師)

日時:平成29年8月5日(土) 14:00~17:05

場所:名古屋医療センター附属看護助産学校合同教室

参加者数:87人

(1) 特別講演・シンポジウム「診療看護師の活動の成果と今後の課題」

本田和也(長崎医療センター 診療看護師)

重富杏子(東京ベイ・浦安市川医療センター 診療看護師)

酒井博崇(藤田保健衛生大学病院 診療看護師)

(2) 一般演題 6題

2) 第2回学術集会 テーマ:診療看護師(NP)としての活動実績を「つくり」「つたえ」よう

大会長:山口壽美枝(大阪医療センター 診療看護師)

日時:平成30年8月4日(土) 13:30~17:05

場所:京都医療センター新棟4階多目的ホール

参加者数:102名

(1) シンポジウム「診療看護師(NP)の役割確率のために、今何をすべきか？」

多田真也(順天堂大学医学部附属静岡病院 診療看護師)

三國陽子(よどきり訪問看護ステーション 診療看護師)

川尻一弥(長崎川棚医療センター 診療看護師)

酒井博崇(藤田保健衛生大学 講師・診療看護師)

(2) 一般演題 3題

(3) 教育講演「みんなの臨床推論カンファレンス」

松本謙太郎先生(大阪医療センター 医師)

3) 第3回学術集会

大会長:黒澤昌洋(愛知医科大学 講師・診療看護師)

日時:平成30年8月3日(土)

場所:愛知医科大学

4. セミナーの開催

1) 第1回 NP アドバンスセミナー「救急診療におけるクリニカルパール～ERの疑問・難問に答えます！」

講師:岩田充永先生(藤田保健衛生大学救急総合内科 教授)

日時:平成30年3月17日(土) 13:30~16:30

場所:ウインクあいち1207会議室

参加者数:44名

2) 第2回 NP アドバンスセミナー「感染症の疑問・難問を解決！感染症カンファレンス」

講師:志馬伸朗先生(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 救急集中医学 教授)

日時:平成31年3月30日(土) 13:30~16:30

場所:京都医療センター 大会議室

対象:症例提示はNPのみ(NP大学院生も参加は可)

参加費:2000円 定員:70名

九州、中国・四国ブロック活動報告

1、九州ブロック 大会長、九州医療センター石原氏

第2回九州診療看護師（NP）研究会学術集会・総会

テーマ：「今、診療看護師に求められるもの」

日 時：平成30年3月3日（土） 13:00～18:00

場 所：九州医療センター 3階講堂

内 容：

一般演題 第一部

演題1「救急外来を中心に活動した6年間～JNPの組織づくりとチームアプローチ～」

九州医療センター 診療看護師 前田雄三

演題2「診療看護師に期待するもの～救急・ICUでのチーム医療～」

九州医療センター救命救急部センター長 安田光宏医師

超音波セミナー

一般講演 第二部

演題3「大分県から始まった8年目を迎えるNP一期終了の現在・過去・未来

～へきち医療を支える基幹病院でのNPの活動を通じて～

佐伯中央病院 診療看護師 塩月成則

演題3「特定行為研修と診療看護師」

鹿児島大学病院 特定看護師 福元幸志

特別講演「診療看護師に期待すること」

東京医療保険大学/大学院副学長 西山文子先生

九州診療看護師研究会第2回総会・親睦会

結 果：

学術集会 参加者：87名（NP19名、医師：9名、看護師55名、医学生1名、その他9名）参加団体：日本看護協会

総 会 参加者：23名

アンケート結果（自由記載内容のみ）

NPからの意見）

- ・休憩時間が短い。
- ・プライマリケア領域のNPの活動にも目を向けてほしい。
- ・九州NP研究会についてもっとしりたい。

看護師からの意見）

- ・施設や在宅などで活動するNPの話も聞きたい。
- ・超音波セミナーは看護師にとって難しかった。

・他職種の参加を考えるとセミナー（エコー）は最初か最後、あるいは別にした方が
良い
以上の意見集約ができた。

次回、第3回九州診療看護師（NP）研究会学集会開催予定

テーマ：「NPの多様性」（仮）

日 時：平成31年2月16日（土）

場 所：大分県立看護科学大学

大会長：佐伯中央病院 塩月成則

2、中国・四国ブロック

研究会世話人 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
救急部 診療看護師 竹田明希子

中国・四国ブロック診療看護師（NP）研究会 7月開催予定でしたが、台風の影響で日時
が下記に変更となった。（HPに記載し、NP協議会、メンバー19名に案内送付している）

テーマ：「診療看護師としての役割と未来」

日 時：平成30年12月15日（土） 13：00～18：00

場 所：呉医療センター・中国がんセンター4階（外来棟）地域研修センター

内 容：

教育講演 「救急領域における気道管理と人口呼吸」酸素の流れに沿ってみる救急疾患
救急部長 岩崎泰昌医師

活動報告・症例発表 4名を予定

Hand onセミナー 「末梢挿入式中心静脈カテーテル（PICC）の挿入から管理まで」

その後、今後の研究会のあり方について検討予定

中国・四国ブロックの課題

- 1、今後の活動をどのようにするのか
- 2、研究会の活動をどこまで広げるのか

以上報告します。

九州、中国・四国ブロック長 廣瀬福美

日本 NP 学会役員 (敬称省略)

任期3年：平成27年11月14日(2015/11/14)～平成30年11月24日(2018/11/14)

1 役員

理事長 1名 草間 朋子

副理事長 2名 山西 文子、村嶋 幸代

理事 16名

監事 3名

2 理事構成

(理事)

(北海道・東北) 渡辺 美和、石川 ちさと、塚本 容子、渡邊 隆夫

(関東) 重富 杏子、福永 ヒトミ、岩本 郁子、栗田 康生

(中部・関西) 酒井 博崇、黒澤 昌洋、小松 徹、福本 由美子

(中国・四国・九州・沖縄) 廣瀬 福美、宮川 ミカ、小野 美喜、藤内 美保

(監事)

忠 雅之、野川 道子、渡邊 孝